

(作成日：平成 27 年 2 月 9 日)
(最終更新日：令和 4 年 9 月 20 日)

ロシア等向け輸出牛肉の取扱要綱

1 目的

この要綱は、ロシア、カザフスタン、ベラルーシ、アルメニア及びキルギス（本要綱において「ロシア等」という。）向け輸出牛肉（本要綱において「ロシア等向け輸出牛肉」という。）について、農林水産物及び食品の輸出の促進に関する法律施行規則（令和 2 年財務省・厚生労働省・農林水産省令第 1 号）第 5 条に基づく衛生証明書の発行手続等を定めるものである。

2 ロシア等向け輸出牛肉の要件

- (1) 我が国において 2001 年 11 月 1 日以降に生まれ、飼養された牛由来であること。
- (2) と畜日より過去 20 日間炭疽の発生がなく、過去 6 か月間結核及びブルセラ症の発生がなく、かつ過去 12 か月間牛伝染性リンパ腫の発生がない農場の牛由来であること。
- (3) ロシア等への牛肉の輸出が可能であるとしてロシア政府当局等に認定されたと畜場及び当該と畜場に併設された食肉処理場（本要綱において「認定と畜場等」という。また、食肉処理場とは牛肉を分割し、又は細切する施設をいう。）において、とさつ、解体、分割及び細切が一貫して行われていること。
- (4) 別紙様式 1 の食肉衛生証明書に示す要件に合致していること。なお、関連する関税同盟の規則等については、別途示すこととする。

3 衛生証明書等の発行

(1) 食肉衛生検査所等への食肉検査申請

ロシア等に牛肉を輸出しようとする者は、当該牛肉のと畜場法（昭和 28 年法律第 114 号）第 14 条に基づくと畜検査を行う食肉衛生検査所、保健所等（本要綱において「食肉衛生検査所等」という。）に対し、と畜場法施行令（昭和 28 年政令第 216 号）第 7 条に定める検査申請書を提出するとともに、別紙様式 5-1 により当該牛肉に係る食肉衛生証明書の発行を申請する。なお、別紙 ZZ-01「一元的な輸出証明書発給システムについて」に規定する一元的な輸出証明書発給システム（本要綱において「輸出証明書発給システム」という。）、電子メール又は輸出入・港湾関連情報処理システム（本要綱において「NAC

CS」という。)により申請を行う場合にあっては、別添1によることとする。

(2) 食肉衛生証明書の発行

ア 食肉衛生検査所等は、2に定める要件に従って認定と畜場等において適切に処理された牛肉に対して、別紙様式1-1による食肉衛生証明書を別添2「食肉衛生証明書発行に係る留意事項について」に従って作成し、発行すること。

イ 食肉衛生証明書で「個体識別番号及び出生年月日」の記載が複数あり、当該記載欄に収まらない場合には、「個体識別番号及び出生年月日」に「See Annex」と記載し、別紙様式1-3に当該記載事項を記載して食肉衛生証明書に添付し、発行して差し支えないこと。

ウ 検査に合格した牛肉を認定と畜場等の外部の施設に搬出し保管を行う場合であって、食肉衛生証明書の発行時点で荷送人、荷受人又は仕向地が未定である場合には、食肉衛生証明書は該当欄に「×××」と記載の上、証明書の仮発行であることを明記して仮発行し、申請者からこれら記載事項の報告と併せて当該証明書の提出を受けた後に、当該証明書と同日付けで食肉衛生証明書を改めて発行すること。

エ 食肉衛生検査所等は、発行した食肉衛生証明書の原本を申請者に交付するとともに、当該原本の写し及び関係書類を1年間保管する。

(3) 農林水産省動物検疫所への輸出検査申請

ロシア等に牛肉を輸出しようとする者(以下、この項において「申請者」という。)は、農林水産省動物検疫所に対し、以下の書面を添えて、家畜伝染病予防法施行規則(昭和26年農林省令第35号)第52条に定める輸出検査申請書を提出し、輸出検査を申請すること。

ア ③に基づく食肉衛生証明書の写し(食肉衛生証明書の発行申請中である場合は、発行を申請した書面又は電子メールの写し)

輸出証明書発給システムにより食肉衛生証明書の申請を行っている場合は、食肉衛生証明書の証明日及び証明書番号(食肉衛生証明書の発行申請中である場合は、申請年月日及び申請番号)

なお、輸出証明書発給システムにより②に基づき電子的な食肉衛生証明書の発行申請を行っている場合は、原本は、当該システムを介し、食肉衛生検査所等から農林水産省動物検疫所宛てに直接提出されることから、申請者による提出は不要となる。

イ 当該牛肉の由来となった牛の飼養施設の所在地に関する情報を提出(飼養施設の所在地に関する情報は、と畜予定年月日から12か月前の日以降の飼養施設全てについて)

(4) 輸出検疫証明書及び衛生証明書の交付等

ア 農林水産省動物検疫所は、(3)の提出書類に記載された当該牛肉の由来

となった飼養施設の所在する都道府県の畜産主務課に対し、と畜年月日から12か月前の日以降、当該飼養施設について、家畜伝染病予防法第4条第1項の規定による牛伝染性リンパ腫の発生の届出がないことを電子メール又はFAXにより別紙様式2の内容について照会する。

イ 都道府県畜産主務課は、農林水産省動物検疫所に対して別紙様式2の内容について電子メール又はFAXにより回答する。

ウ 農林水産省動物検疫所は、(3)の提出書類及びイにより、ロシア等向けに輸出が可能なものであることが確認できた牛肉に対して、家畜伝染病予防法第45条第3項の輸出検疫証明書(別紙様式3)及びロシア等が求める衛生証明書(別紙様式4)を交付する。

エ 農林水産省動物検疫所は、輸出検疫証明書及び衛生証明書の原本及び副本を申請者に交付するとともに、当該原本の写し及び関係書類を保管する。

オ ロシア等に牛肉を輸出しようとする者は、交付された輸出検疫証明書及び衛生証明書の原本を当該牛肉に付して輸出する。なお、衛生証明書に使用する用紙については農林水産省消費・安全局動物衛生課の指示に従い動物検疫所で準備する。

カ 申請者は、上記により交付された証明書に対応する牛肉について、ロットの再構成や封印シールの開封等を行った場合には、速やかに当該証明書等をそれぞれの交付機関に返納するものとする。

4 不正防止事項

(1) 食肉衛生検査所等は、と畜検査を経た枝肉や包装された製品に不正が行われることを防止するため、以下の事項を行うこと。

ア と畜検査に合格した枝肉には、と畜が行われたと畜場の施設番号をいれた検印(別紙様式5)を押印すること

イ 製品を直接個装する個々の容器包装又はそれらをまとめる容器包装(透明のビニル袋等)には、検査済証(別紙様式6)を貼付等すること

ウ 製品の梱包(カートン等)には、施設番号及び製品ロットを特定可能な番号を印字したシール(別紙様式7)により、開梱時に破られるような方法で封印を施すこと

(2) 食肉衛生検査所等は、(1)を行う上での管理方法及び管理記録に関する書類を作成すること。

5 表示事項

認定と畜場等は、ロシア等向け輸出牛肉の梱包に、以下の事項を英語及びロシア語(ただし、(3)については英語のみで可)にて表示すること。

(1) 獣畜の種類及び部位名

- (2) 重量 (kg)
- (3) と畜場の名称、所在地及び認定番号
- (4) 製造年月日
- (5) 賞味期限
- (6) 保存方法

6 その他

- (1) 都道府県又は保健所を設置する市は、ロシア等向け輸出牛肉が2の要件に適合していないことなどにより、認定と畜場等に対して改善指導、食肉衛生証明書の発行停止等の措置を講じた場合は、遅滞なく、当該内容を厚生労働省に報告すること。
- (2) 都道府県又は保健所を設置する市は、毎月10日までに前月分のロシア等向け輸出牛肉の輸出数量を、発行した食肉衛生証明書の写しを添えて厚生労働省に報告すること。

(別紙様式 1 - 1 食肉衛生証明書発行申請書様式)

年 月 日

都道府県知事
保健所設置市長 殿
特別区長

住所
氏名
(法人にあつてはその名称、所在地、
代表者の氏名及び法人番号)
担当者の氏名：
所属部署：
担当者電話番号：
E-mail：

ロシア向け輸出牛肉の食肉衛生証明書の発行申請書

下記施設で取り扱うロシア向け輸出牛肉に添付する食肉衛生証明書の発行を申請します。

記

1 基本情報 (英語記載)

到着地		
封印番号		
荷送人 (輸出業者情報)	氏名 (名称)	
	住所 (所在地)	
	連絡先電話番号	
荷受人 (輸入業者情報)	氏名 (名称)	
	住所 (所在地)	
	連絡先電話番号	
と畜場	認定番号	
	名称	
	住所 (所在地)	
	と畜年月日	

食肉処理施設	認定番号	
	名称	
	住所（所在地）	
	加工年月日	
製品の温度		
保管・輸送条件		
動物の種類		
梱包形態（包装の種類）		
合計梱包の数（数量・単位）		
合計正味重量（Net weight）		Kg
個体識別番号と動物出生年月日		

2 明細情報（英語記載）

製品名	
-----	--

3 証明書の交付（受領場所）

- 郵送等による受領を希望
- 手交による受領を希望

(別紙様式 1—2 食肉衛生証明書様式)

ロシア等向け輸出食肉衛生証明書

証明書番号 :

証 明 日 :

I. 積荷の詳細

(獣畜の種類)	(製品名)	
(包装形態・数量)	(実重量)	(個体識別番号及び出生年月日)
(保管・輸送条件)	(封印番号)	(仕向地)
(荷送人氏名)	(荷送人住所・連絡先)	
(荷受人氏名)	(荷受人住所・連絡先)	

II. 製品製造施設

施設名	施設番号	所在地
(と畜場)		
(食肉処理場)		

と畜年月日 :

製造年月日 :

製品の温度 :

以下の内容を証明します:

- 1) 食肉（内臓を含む。以下同じ。）は、と畜場及び食肉処理場において健康な動物をと畜及び加工したことにより得られたものである。
- 2) 食肉は、と畜前検査に合格した獣畜由来であり、その枝肉、頭部及び内臓は、と畜後検査に合格している。
- 3) 食肉は、と畜後検査において、口蹄疫、牛疫、嫌気性感染症、結核、牛伝染性リンパ腫及びその他の伝染性疾病、蠕虫感染症並びにその他物質による中毒に特徴的な変質が認められない。
- 4) 食肉には、血塊、未切除の腫瘍、ウシバエ幼虫が存在しない。
- 5) 食肉は、保管中に解凍されていない。
- 6) 食肉には、品質劣化の兆候がない。
- 7) 食肉が冷凍である場合は、骨周辺の筋肉で中心温度が -8°C 、冷蔵である場合は、 4°C を超えない。
- 8) 食肉は、内臓の残物、組織内の出血を含まない。
- 9) 食肉は、保存料を含まない。
- 10) 食肉は、関税同盟内の基準に基づき人の健康を害する量のサルモネラ属菌に汚染されていない。
- 11) 食肉は、漿膜のトリミング、機械由来の不純物及び汚染物を含まず、食肉に特有でない匂い（魚、薬草、医薬品等）を有さない。
- 12) 食肉は、着色料、イオン照射及び紫外線照射による処理が行われていない。
- 13) 微生物学、化学・毒性学及び放射線学上の特性は、現行の関税同盟の獣医衛生規則及び要件に適合している。
- 14) 食肉は、人の食用に適している。
- 15) 枝肉の表面には、と畜が行われたと畜場の名称又は施設番号を表示した検印が押印され、解体後の食肉は、その容器包装に検査済証が貼付又は表示されている。検査済証は、容器包装の開封時に破られるように貼付されているか、あるいは再利用が不可能となる方法で貼付又は表示されている。容器包装は、開封された際に当初の状態を復元できないようデザインされている。
- 16) 容器及び包装資材は、使い捨てであり、関税同盟の規則に適合している。

署名 :

所属及び役職 :

所属する自治体名 :

(別紙様式2)

事務連絡
年 月 日

都道府県畜産主務課長殿

動物検疫所〇〇課長

ロシア等向け輸出牛肉の飼養農場における
牛伝染性リンパ腫の発生について（照会）

ロシア、カザフスタン、ベラルーシ、アルメニア及びキルギスに輸出される牛肉について家畜伝染病予防法（昭和26年法律第166号）第45条第1項に基づく輸出検査を実施するため、下記の牛の飼養施設について、下記の期間、家畜伝染病予防法第4条第1項の規定に基づく牛伝染性リンパ腫発生の届出がないか照会いたします。

記

個 体 識 別 番 号：
飼養施設の所有者の氏名又は名称：
飼 養 施 設 所 在 地：
期 間： ○年○月○日 から ○年○月○日まで

年 月 日

動物検疫所 ○〇課長殿

都道府県畜産主務課長

ロシア等向け輸出牛肉の飼養農場における
牛伝染性リンパ腫の発生について（回答）

上記飼養施設については、上記の期間、家畜伝染病予防法（昭和26年法律第166号）第4条第1項の規定に基づく牛伝染性リンパ腫発生の届出はありません。

日本国農林水産省
輸出検疫証明書

EXPORT QUARANTINE CERTIFICATE

Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries, Japanese Government

検疫証明書番号
Certificate No. _____

申請者住所
Address of applicant _____

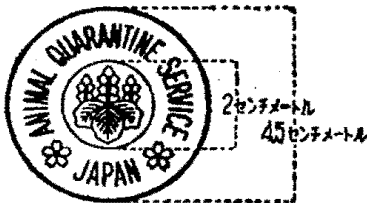
発行年月日
Date of issue _____

氏名(法人にあつては、その名称及び代表者の氏名)
Name (In case of juridical person, state its title and name of representative) _____

下記は、家畜伝染病予防法の規定に基づく検査の結果、家畜の伝染疾病の病原体を拡散するおそれがないことを証明する。

This is to certify that the undermentioned animals are free from any evidence of disseminating causative agent of any animal infectious disease in consequence of the inspection referred to the Domestic Animal Infectious Diseases Control Law.

物 品 の 種 類 Kind of article	
重量、個数又はこうり数 Weight, No. of package or containers	
商 標 Trade Mark	
容 器 包 装 の 種 類 Kind of container or package	
荷 送 人 住 所 氏 名 Name & address of consignor	
荷 受 人 住 所 氏 名 Name & address of consignee	
とう載地及びとう載年月日 Date & place of shipment	
とう載船舶(航空機)名 Name of ship or flight	
検査実施年月日及びその状況 Date & condition of inspection	
備 考 Remarks	



浮出しとすること。

農林水産省動物検疫所
Animal Quarantine Service

家畜防疫官
Animal Quarantine Officer

氏 名 _____
(Signature)

1. 出荷に係る記載事項/Описание поставки/Shipment description	1. 5 証明書番号/Сертификат №/Certificate №
1. 1 荷送人の氏名及び住所/ Название и адрес грузоотправителя/Name and address of consignor:	<p>日本から関税同盟の関税領域内に輸出される、牛のと畜及び加工により得られた食肉及び内臓のための動物衛生証明書/ Ветеринарный сертификат на экспортируемые из Японии на таможенную территорию Таможенного союза мясо, мясное сырье и субпродукты, полученные при убое и переработке крупного рогатого скота/ Veterinary certificate for meat, raw meat and offal obtained from slaughter and processing of cattle, exported from Japan to the customs territory of the Customs Union</p>
1. 2 荷受人の氏名及び住所/ Название и адрес грузополучателя/Name and address of consignee:	
1. 3 輸送手段 (貨物車両・自動車・コンテナの番号・航空機の便名・船舶の名称)/ Транспорт (№ вагона, автомашины, контейнера, рейс самолета, название судна)/ Means of Transport: (№ of the railway wagon, truck, container, flight, name of the ship)	1. 6 原産国/Страна происхождения товара/Country of origin of goods: 1. 7 証明書発行国/ Страна, выдавшая сертификат: Япония/ Country issuing the certificate: Japan 1. 8 輸出国の権限ある機関/ Компетентное ведомство страны-экспортера: Министерство сельского, лесного и рыбного хозяйства. Министерство здравоохранения, труда и социального обеспечения/ Competent authority of the exporting country: MINISTRY OF AGRICULTURE, FORESTRY AND FISHERIES MINISTRY OF HEALTH, LABOUR AND WELFARE 1. 9 輸出国の証明書発行機関/ Учреждение страны-экспортера, выдавшее сертификат: Служба по карантину животных, Министерство сельского, лесного и рыбного хозяйства./ Organisation of the exporting country issuing the certificate: ANIMAL QUARANTINE SERVICE, MINISTRY OF AGRICULTURE, FORESTRY AND FISHERIES
1. 4 経由国/Страна(ы) транзита/Country(s) of transit:	1. 10 関税同盟の製品通関場所/ Пункт пропуска товаров через таможенную границу/ Point of goods crossing the customs border:
2. 製品の個別情報/Идентификация товара/Identification of goods 2. 1 製品名/Наименование товара/Name of goods: 2. 2 製造年月日/Дата выработки товара/Date of production of goods: 2. 3 包装形態/Упаковка/Type of packages: 2. 4 数量/Количество мест/Number of packages: 2. 5 純重量(kg)/Вес нетто (кг)/Net weight (kg): 2. 6 封印番号/Номер пломбы/Number of seal: 2. 7 検査済証/Идентификационная маркировка /Identification marks: 2. 8 保管及び輸送条件/Условия хранения и перевозки/Conditions for storage and transport:	
3. 製品の由来/Происхождение товара/Origin of goods 3. 1 施設名称、認定番号及び住所/ Название, регистрационный номер и адрес предприятия/Name, approval number and address of the establishment: - と畜場(肉加工施設)/бойня (мясокомбинат)/slaughterhouse (meat processing plant): - 食肉処理場/разделочное предприятие/cutting plant: - 冷蔵施設/холодильник/cold store: 3. 2 行政単位/Административно-территориальная единица/Administrative-territorial unit:	

4. 食品の適合性証明/Свидетельство о пригодности товара в пищу/Statement on suitability for human consumption

署名を行った国家又は公的獣医師である私は、以下を証明する。/

Я, нижеподписавшийся государственный/официальный ветеринарный врач, настоящим удостоверяю следующее/
I, the undersigned State/official veterinarian, certify that:

本証明書は、以下の輸出前証明書(3つ以上の輸出前証明書がある場合は別添のリストを参照)に基づき、発行された。/

Сертификат выдан на основе следующих до-экспортных сертификатов (при наличии более двух до-экспортных сертификатов прилагается список)*/

The certificate is based on the following pre-export certificates (see attached list in case of more than two pre-export certificates):

日付/ Дата/ Date	番号/ Номер/ Number	原産国/ Страна происхождения/ Country of origin	行政区区/ Административная территория/ Administrative territory	施設認定番号/ Регистрационный номер предприятия/ Approval number of the establishment	製品の種類及び 数量(純重量)/ Вид и количество (вес нетто)товара/ Name and quantity (net weight) of goods

*不要な部分は線で消した後、本証明書を発行する国家又は公的獣医師の署名及び印鑑を付すこと。/

ненужное зачеркнуть, подтвердить подписью и печатью государственного/официального ветеринарного врача, выдавшего данный ветеринарный сертификат/ cross out the unnecessary and confirm by the signature and the stamp of the State/official veterinarian issuing the certificate

4. 1 関税同盟の関税領域内に輸出される食肉及び内臓は、と畜場及び肉加工施設において健康な動物をと畜及び加工したことにより得られたものである。/

Экспортируемые на таможенную территорию Таможенного союза мясо, мясное сырье и субпродукты получены от убой и переработки здоровых животных на боенских, мясоперерабатывающих предприятиях./

Meat, raw meat and offal exported to the customs territory of the Customs Union are obtained from slaughter and processing of healthy animals in the slaughterhouse and meat processing plant.

4. 2 その食肉及び内臓が関税同盟の関税領域内への輸出対象となっている動物は国家又は公的獣医当局によるとさつ前の生体検査を受けており、枝肉、頭部及び内臓は国家又は公的獣医当局によるとさつ後の獣医衛生検査を受けている。/

Животные, мясо, мясное сырье и субпродукты от которых предназначены для экспорта на таможенную территорию Таможенного союза, подвергнуты предубойному ветеринарному осмотру, а туши, головы и внутренние органы - послеубойной ветеринарно-санитарной экспертизе государственной/официальной ветеринарной службой./

Animals, from which meat, raw meat and offal intended for export to the customs territory of the Customs Union are derived, have been subject to ante-mortem veterinary inspection, their carcasses, heads and internal organs - to post-mortem veterinary-sanitary inspection by the State/official Veterinary Service.

4. 3 食肉及び内臓は、以下の動物の伝染性疾病が発生していない生産施設及び/又は行政区由来の健康な動物をと畜及び加工したことにより得られたものである。/

Мясо, мясное сырье и субпродукты получены при убойе и переработке животных, заготовленных в хозяйствах и/или административных территориях, свободных от заразных болезней животных./

Meat, raw meat and offal were obtained from slaughter and processing of animals originating from premises and/or administrative territories that are free from the following contagious animal diseases:

- 牛海綿状脳症 - OIE陸生動物衛生規約の勧告及び輸出国、ゾーンまたはコンパートメントにおける牛海綿状脳症のリスク分類に従う。/
- губкообразной энцефалопатии крупного рогатого скота - в соответствии с рекомендациями Санитарного кодекса наземных животных МЭБ и классификацией риска по губкообразной энцефалопатии крупного рогатого скота экспортирующей страны, зоны или компартамента/ - bovine spongiform encephalopathy - in accordance with the OIE Terrestrial Animal Health Code and risk classification for bovine spongiform encephalopathy of the exporting country, zone or compartment;
- 炭疽 - 生産施設において直近20日間/ - сибирской язвы - в течение последних 20 дней на территории хозяйства/ - anthrax - during last 20 days in the premises;
- 口蹄疫 - 国内又は地域主義に基づく行政区において直近12か月間/ - ящура - в течение последних 12 месяцев на территории страны или административной территории в соответствии с регионализацией/ - foot-and-mouth disease - during the last 12 months in the country or administrative territories according to regionalisation;
- 牛疫 - 国内又は地域主義に基づく行政区において直近24か月間/ - чумы крупного рогатого скота - в течение последних 24 месяцев на территории страны или административной территории в соответствии с регионализацией/ - rinderpest - during the last 24 months in the country or administrative territories according to regionalisation;
- 牛肺疫 - 肺の輸入(輸送)の場合、国内又は地域主義に基づく行政区において直近24か月間/ - контагиозной плевропневмонии - в течение последних 24 месяцев на территории страны или административной территории в соответствии с регионализацией в случае ввоза (перемещения) легких/ - contagious bovine pleuropneumonia - during the last 24 months in the country or administrative territories according to regionalisation in the case of import (transfer) of the lungs;
- 結核及びブルセラ病 - 生産施設において直近6か月間/ - туберкулеза и бруцеллеза - в течение последних 6 месяцев в хозяйстве/
- tuberculosis and brucellosis - during the last 6 months in the premises;
- 牛白血病 - 生産施設において直近12か月間/ - энзоотического лейкоза - в течение последних 12 месяцев в хозяйстве/ - enzootic leucosis - during the last 12 months in the premises;

4. 4 食肉及び内臓の由来である動物は、と畜の前に、使用説明書で認められている期限後に殺虫剤、天然又は合成エストロゲン、ホルモン性物質、甲状腺ホルモン阻害剤、抗生物質、その他の医薬品が投与されていないこと。/

Животные, от которых получено мясо, мясное сырье и субпродукты, не подвергались воздействию пестицидов, натуральных или синтетических эстрогенных, гормональных веществ, тиреостатических препаратов, антибиотиков, а также лекарственных средств, введенных перед убоем позднее сроков, рекомендованных инструкциями по их применению./

Animals, from which meat, raw meat and offal are derived, were not subjected to the exposure of pesticides, natural or synthetical estrogenic, hormonal substances, thyreostatics, antibiotics and other drugs used prior to slaughter later than authorised by instructions on how to use them.

<p>4. 5 食肉及び内臓は、反芻動物の内臓及び組織から製造された動物由来飼料を与えられていない動物をと畜したことにより得られたものである(OIE陸生動物衛生規約で使用を認められている物質は除く。)/ Мясо, мясное сырье и субпродукты получены от убоя животных не получавших корма животного происхождения, при изготовлении которых использовались внутренние органы и ткани жвачных животных, за исключением компонентов, использование которых допускается Санитарным кодексом наземных животных МЭБ./ Meat, raw meat and offal were obtained from slaughter of animals having not received feed of animal origin, manufactured from internal organs and tissues from ruminant animals, excluding components permitted by the OIE Terrestrial Animal Health Code.</p>
<p>4. 6 関税同盟の関税領域内に輸出される食肉及び内臓は、/ Мясо, мясное сырье и субпродукты экспортируемые на таможенную территорию Таможенного союза / Meat, raw meat and offal exported to the customs territory of the Customs Union :</p> <ul style="list-style-type: none"> - とさつ後の獣医師衛生検査において、口蹄疫、牛疫、嫌気性菌感染症、結核、牛白血病及びその他の伝染性疾病、蠕虫感染並びにその他物質による中毒に特徴的な変質がない。/- не имеют при послеубойной ветеринарно-санитарной экспертизе изменений, характерных для ящура, чумы, анаэробных инфекций, туберкулеза, лейкоза и других заразных болезней, поражения гельминтами, а также при отравлениях различными веществами/- post-mortem veterinary-sanitary examination has not indicated characteristics typical to foot and mouth disease, rinderpest, anaerobic infections, tuberculosis, leucosis and other contagious diseases; helminths and also poisoning by various substances. - 血塊、未切除の腫瘍、ウシバエ幼虫が存在しない。/- не имеют сгустков крови, не удаленных абсцессов, личинок оводов/- have no blood clots, unremoved abscesses, gadfly larvae; - 保管中に解凍されていない。/- не подвергнуты дефростации в период хранения/- were not defrosted during storage; - 品質劣化の兆候がない。/- не имеют признаков порчи / - do not show signs of spoiling; - 冷凍肉の場合は骨周辺の筋肉で中心温度が摂氏マイナス8度、冷蔵肉の場合は摂氏プラス4度を超えない。/- имеют температуру в толще мышц у кости не выше минус 8 градусов Цельсия для мороженого мяса, и не выше плюс 4 градусов Цельсия - для охлажденного/- have the core temperature in flesh by the bones not exceeding minus 8 degrees Celsius for frozen meat and not exceeding plus 4 degrees Celsius for chilled meat; - 内臓の残物、組織内の出血を含まない。/- без остатков внутренних органов и кровоизлияний в тканях/- do not have traces of internal organs or bleedings in the tissues; - 保存料を含まない。/- не содержат средства консервирования/- do not contain preservative substances; - 関税同盟内の基準に基づいて人の健康上の危険性を有する量のサルモネラ菌の汚染がない。/- не контаминированы сальмонеллами в количестве, представляющем опасность для здоровья человека, в соответствии с установленными на территории Таможенного союза требованиями/- are not contaminated with salmonella in an amount that pose a risk to human health in accordance with the requirements of the Customs Union; - 漿膜のトリミング、機械由来の不純物及び汚染物質を含まず、肉の特性ではない匂い(魚、薬草、医薬品等)を有さない。/- не имеют зачистки серозных оболочек, механических примесей, несвойственного мясу запаха (рыбы, лекарственных трав, средств и др.)/- do not contain trimmings of serous membranes, mechanical premixes, odour untypical for meat (fish, medicinal herbs, drugs, etc.); - 着色料、イオン照射又は紫外線照射による処理が行われていない。/- не обработаны красящими веществами, ионизирующим облучением или ультрафиолетовыми лучами/- were not treated by colouring substances, ionizing radiation or ultraviolet light.
<p>4. 7 肉の微生物学、化学・毒理学及び放射線学上の特性は、現行の関税同盟の獣医師衛生規則及び要件に適合している。/ Микробиологические, химико-токсикологические и радиологические показатели мяса соответствуют действующим в Таможенном союзе ветеринарным и санитарным требованиям и правилам./ Microbiological, chemical-toxicological and radiological characteristics of meat comply with current veterinary-sanitary regulations and requirements of the Customs Union.</p>
<p>4. 8 食肉及び内臓が食用に適していると認められる。/ Мясо, мясное сырье и субпродукты признаны пригодными для употребления в пищу./ Meat, raw meat and offal are considered fit for human consumption.</p>
<p>4. 9 枝肉(半丸枝肉、四分体)の表面には、と畜が行われたと畜場(肉加工施設)の名称又は番号を表示した国家又は公的動物衛生検査の検印が押印されている。解体後の肉は、容器包装又はビニールラップに検査済証(獣医検印)を有する。検査済証は、容器包装の開封時に破られるように貼付されているか、又は、再利用が不可能となる方法で容器包装に貼付(表示)されている。この場合は、容器包装は、開封された際に当初の状態を復元できないようにデザインされている。/ Туши (полутуши, четвертины) имеют четкое клеймо государственного/официального ветеринарного надзора с обозначением названия или номера бойни (мясокомбината), на котором был произведен убой животных. Разделанное мясо имеет идентификационную маркировку (ветеринарное клеймо) на упаковке или полиблоке. Маркировочная этикетка наклеена на упаковке таким образом, что вскрытие упаковки невозможно без нарушения ее целостности или прикреплена к упаковке (нанесена на упаковку) таким образом, чтобы она не могла быть использована вторично. В этом случае упаковка сконструирована так, что в случае вскрытия ее первоначальный вид невозможно восстановить./ Carcasses (half-carcasses, quart-carcasses) are marked with health mark of State/official veterinary inspection with specification of name or number of slaughterhouse (meat processing plant), where animals were slaughtered. Dressed meat has identification mark (veterinary stamp) on package or polyblock. Identification label is placed on package in a way that opening of package is impossible without breaking of its wholeness or attached to the package (applied on the package) in a way that it cannot be reused. In this case, the package is designed so that in case of opening the original appearance cannot be restored.</p>
<p>4. 10 容器及び包装資材は、使い捨てであり、関税同盟の規則に適合している。/ Тара и упаковочный материал одноразовые и соответствуют требованиям Таможенного союза./ Containers and packaging materials are used only once and comply with regulations of the Customs Union.</p>
<p>4. 11 輸送手段は、輸出国で適用される要件に従って処理及び準備されていること。/ Транспортное средство обработано и подготовлено в соответствии с правилами, принятыми в стране-экспортере./ The means of transport was treated and prepared in accordance with the requirements of the exporting country.</p>

場所/Место/Place

日付/Дата/Date

印鑑/Печать/Stamp

国家又は公的獣医師の署名

/Подпись государственного/официального ветеринарного врача/Signature of the State/official veterinarian

姓名及び肩書

/Ф.И.О. и должность/Name and title

注. 署名及び印鑑は印字と異なる色でなければならない。

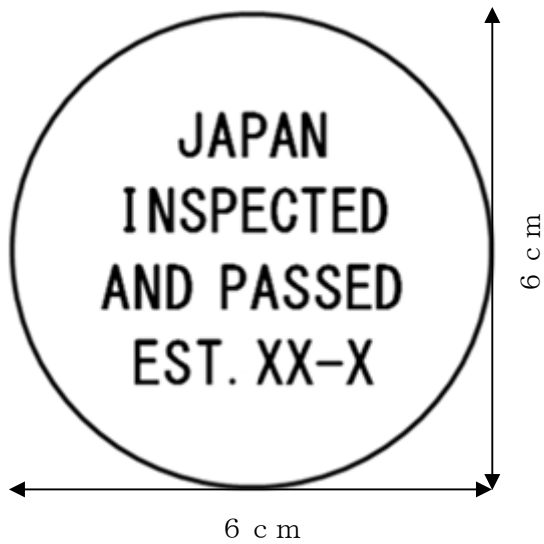
/Примечание. Подпись и печать должны отличаться цветом от бланка.

/Note. The signature and the stamp must be in a different colour to that of the printing.

(別紙様式5 検印様式)



(別紙様式6 検査済証様式)



(別紙様式7 封印シール様式)

JAPAN INSP'D & P'S'D XX-X YYYYYY

別添 1

輸出証明書発給システム、電子メール又はNACCSによる 食肉衛生証明書の発行申請手続

1 食肉衛生証明書の発行申請前の手続

(1) 輸出証明書発給システムにより発行申請を行う場合

申請者は、別紙 ZZ-01「一元的な輸出証明書発給システムについて」に基づき、システム利用申請の手続を行うこと。

(2) NACCSにより発行申請を行う場合

申請者は、輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社のウェブサイトに掲載されているNACCS掲示板にアクセスし、同社に対して、輸出証明書等発給申請業務の利用申込みの手続を行うこと。

なお、NACCSを使用して輸出証明書発給システムに申請を行う場合は、別紙 ZZ-01「一元的な輸出証明書発給システムについて」に基づくシステム利用申請の手続を行うこと。

2 食肉衛生証明書の発行申請手続

申請者は、食肉を輸出しようとする都度、輸出証明書発給システム、電子メール又はNACCSを利用して、食肉衛生証明書の発行申請に必要な書類を管轄の食肉衛生検査所又は保健所宛てに提出すること。なお、輸出証明書発給システム又はNACCSを使用して輸出証明書発給システムにより申請を行う場合は、別紙様式 1-1 による衛生証明書発行申請書は不要とすること。

また、発行申請に当たっては、以下の事項に留意すること。

- (1) 申請に利用する情報システムについて、セキュリティ対策に努めること。
- (2) 食肉衛生証明書は、従来どおり書面による交付となることから、受取方法について証明書発行機関とあらかじめ調整すること。

別添 2

食肉衛生証明書発行に係る留意事項について

食肉衛生検査所等は、下記の事項に留意し作成すること。(輸出証明書発給システムによる申請の場合には、当該システムにより下記の事項は自動的に処理され証明書が作成される。)

- 1 食肉衛生証明書の全てのページ下部中央にページ番号を、右上部に様式内の証明書番号記載欄とは別に証明書番号を付し、当該証明書が複数枚にわたっても一連の証明書であることが明確となるようにすること。なお、ページ番号の記載方法は、例えば当該証明書が3枚組で当該ページが1ページ目の時は1 / 3と記載すること。
- 2 すでに発行した食肉衛生証明書であって、記載事項の誤り等により当該証明書を訂正し、新たに発行を行う場合、新しく発行される当該証明書の左上部に「(訂正前の証明書の発行日). 付け証明書番号 No. (訂正前の証明書の発行番号)の差し替え」と記載すること。(例 2022/1/31. 付け証明書番号 No. 2200001 の差し替え)